

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	生涯スポーツ振興事業	担当部局庁	スポーツ・青少年課	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	昭和35年	担当課室	スポーツ振興課	スポーツ振興課長 嶋倉 剛				
会計区分	一般会計	施策名	X II-2 生涯スポーツ社会の実現					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	スポーツ基本法第21条	関係する計画、通知等	スポーツ基本計画(平成24年3月30日策定) スポーツ立国戦略(平成22年8月26日策定) スポーツ振興基本計画(平成18年9月21日改定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の整備を推進する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①生涯スポーツ・体力づくり全国会議の開催 ②指導者養成研修会の開催 ③体力・運動能力調査の実施 ④生涯スポーツ功労者等の表彰		⑤体力づくり国民運動の実施 ⑥全国広域スポーツセンター連絡協議会の開催 ⑦委託事業選定・評価委員会の開催					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	131	83	35	38	37	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	131	83	35	38	37	
		執行額	123	71	26	-	-	
	執行率(%)	93.9%	85.5%	74.3%	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (33年度)
	成人の週1回以上のスポーツ実施率 (内閣府の「体力・スポーツに関する世論調査」を基に推計)(22・23年度は調査せず)		成果実績	%	45.3	-	-	65
			達成度	%	70	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①生涯スポーツ・体力づくり全国会議の開催 生涯スポーツ全国会議者参加者数		活動実績 (当初見込み)	人	915	1,051 (1,000)	699 (1,000)	- (1,000)
	②指導者養成研修会等の開催 研修会の参加者人数 (1)全国山岳遭難対策協議会 (2)全国スポーツ推進委員研究協議会			人	3,791	3,887	4,202	- (3,750)
	③体力・運動能力調査の実施 体力・運動能力調査の標本数			票	69,236	68,134 (74,194)	65,934 (74,194)	- (74,194)
	④生涯スポーツ功労者等の表彰 (1)生涯スポーツ功労者表彰者及び生涯スポーツ優良団体表彰者数 (2)体育指導委員功労者表彰者数			人	364	373 (364)	383 (373)	- (383)
	⑤体力づくり国民運動事務費 その事業内容の性質により、事業指数を数値に表すことはなじまない。			-	-	-	-	-
	⑥全国広域スポーツセンター連絡協議会 全国広域スポーツセンター連絡協議会参加者数			人	-	-	135 (140)	- (140)
	⑦委託事業選定・評価委員会 開催回数			回	3	4	11	-
単位当たりコスト	①生涯スポーツ全国会議 5,865(円/人)		算出根拠	単位あたりコスト=X/Y X:平成23年度執行額(4.1百万円) Y:平成23年度生涯スポーツ全国会議参加者数(699人)				
	②指導者養成研修会等の研修参加者 (1)全国山岳遭難対策協議会 (2)全国スポーツ推進委員研究協議会 642(円/人)			単位あたりコスト=X/Y X:平成23年度執行合計額(2.7百万円) Y:平成23年度指導者養成研修等の参加者合計数(4,202人)				
	③スポーツテストの普及奨励経費 159(円/票)			単位あたりコスト=X/Y X:平成23年度執行額(10.5百万円) Y:平成23年度体力・運動能力調査標本数(65,934票)				

	④生涯スポーツ功労者等の表彰 8,355(円/人)	単位あたりコスト=X/Y X:平成23年度執行額(3.2百万円) Y:平成23年度生涯スポーツ功労者等表彰者数(383人)		
	⑥全国広域スポーツセンター連絡協議会 2,962(円/人)	単位あたりコスト=X/Y X:平成23年度執行額(0.4百万円) Y:平成23年度全国広域スポーツセンター連絡協議会参加者数(135人)		
	⑦委託事業選定・評価委員会 (100,000円/回)	単位あたりコスト=X/Y X:平成23年度執行額(1.1百万円) Y:平成23年度委託事業選定・評価委員会会議数(11回)		
平成24・25年度予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由
	諸謝金	7百万円	7百万円	
	職員旅費	1.5百万円	1.3百万円	
	委員等旅費	1.7百万円	1.5百万円	
	庁費	27.8百万円	27.5百万円	
	計	38百万円	37百万円	

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	当事業において取り組んでいる「指導者養成研修会の開催」等は、生涯を通じた住民のスポーツ参加の基盤となるものであり、スポーツ立国戦略及びスポーツ基本計画において国による取組の必要性が明記されるなど、政策の優先度が極めて高い事業である。また、生涯スポーツ功労者等の表彰については、国が実施することによりその価値が高まるものであるため、国が実施すべき事業である。不用の発生については、生涯スポーツ・体力づくり全国会議の会場借料費について値引きにより当初の予定よりも安く抑えることができたこと等によるものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	生涯スポーツ・体力づくり全国会議や指導者養成研修会の開催に係る単位あたりコストについては、22年度執行額よりも縮減を図っている。 「体力・運動能力調査の実施」等に係る事業の委嘱(支出委任)の際には、都道府県からの要望内容について、真に必要なものに限定されているか詳細にチェックを行っている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	スポーツ基本計画を踏まえ設定した成果指標である「スポーツ実施率」についても、直近の調査年(平成21年)において、前回調査時(平成18年)よりも向上(44.4%→45.3%)するなど、成果をあげている。 なお、生涯スポーツ・体力づくり全国会議については、23年度は地方開催(秋田県)であったため、22年度の横浜開催に比べて参加者数が減少しているが、指導者養成研修会の参加者数等については、前年度を上回る実績をあげている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		本事業により取り組んでいる、体力・運動能力調査や生涯スポーツに係る諸会議の開催、表彰の実施、は、地域スポーツの振興の基盤となるものであり、政策の優先度が高い事業である。 また、支出にあたっては、都道府県からの要望内容について、真に必要なものに限定されているか詳細にチェックを行う等、適正な執行に努めているところである。 なお、当事業については、過去の行政事業レビューの結果等を踏まえ、既に十分な事業の効率化(予算縮減)を図っている。	

予算監視・効率化チームの所見	
一部改善	1. 事業評価の観点:この事業は、国民の誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に向けた環境の整備を推進することも目的とした長期継続事業であり、予算執行の観点から検証を行った。 2. 所見:この事業は、平成23年度決算において不用額が生じていることから、不用額が生じたより詳細な要因を分析した上で、予算執行の実績を適切に概算要求に反映すべきである。
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)	
縮減	23年度の執行実績を踏まえ、会場借料費や諸謝金の積算見直しなどにより、概算要求に▲2百万円反映した。

補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)		
「スポーツ指導者の養成・活用推進」、「生涯スポーツ推進体制の充実」、「国民健康体力づくり推進事業」及び「総合型地域スポーツクラブ充実・強化のための環境整備等」の全国広域スポーツセンター連絡協議会を平成23年度に統合。 平成22年度までの予算額及び執行額については上記に係る経費の総額を記載。 スポーツ基本法について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/kihonhou/index.htm スポーツ基本計画について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/index.htm スポーツ立国戦略について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/rikkoku/1297182.htm スポーツ振興基本計画について: http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/plan/06031014.htm		
関連する過去のレビューシートの事業番号		
平成22年行政事業レビュー	0353/0354/0355/0356/0358/0359	平成23年行政事業レビュー 0348/0351

※平成23年度実績を記入

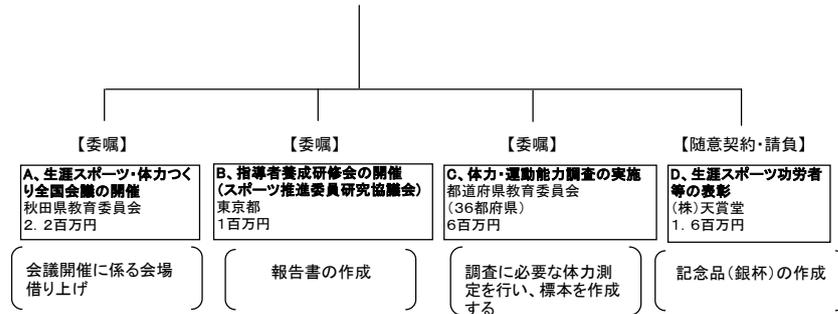
文部科学省
26百万円

諸謝金	1.9百万円	} を含む
職員旅費	1.3百万円	
委員等旅費	0.8百万円	
庁費	11.1百万円	

※庁費は消耗品の購入等であり、1件百万円以上の支出はない

- (1) 生涯スポーツ・体力づくり全国会議の実施
生涯スポーツ振興のための現状及び課題について、研究協議や意見交換を行い、相互理解を深め、関係者間の協調・協力体制の強化と生涯スポーツ振興の気運の醸成を目的とする。
- (2) 指導者養成研修会の開催
① 全国スポーツ推進委員研究協議会
全国のスポーツ推進委員が一堂に会し、それぞれの地域におけるスポーツの実践活動及び研究成果について発表・協議し、スポーツ推進委員の資質の向上を図る。
② 全国山岳遭難対策協議会
登山における遭難事故を防止するため、山岳関係者や山岳遭難対策関係者が一堂に会し、山岳遭難の原因等について研究協議し、今後の山岳遭難対策に資する。
- (3) 体力・運動能力調査の実施
国民の体力・運動能力の現状を明らかにするとともに、体育・スポーツの指導と行政上の基礎資料を得る。
- (4) 生涯スポーツ功労者等の表彰
地域スポーツの振興に功績顕著な、スポーツ推進委員、生涯スポーツ関係者及びスポーツ関係団体等を文部科学大臣が表彰。
- (5) 体力づくり国民運動の実施
体力づくり強調月間の普及を通じて、体力づくり国民運動を強力に推進する。
- (6) 全国広域スポーツセンター連絡協議会の開催
スポーツ基本法が制定され、本法律に基づくスポーツ基本計画の策定に向けて検討がなされている中で、今後の地域スポーツ振興のため支援の望ましい在り方について考える。
- (7) 委託事業選定・評価委員会の開催
生涯スポーツ社会の実現のために必要な各種事業を委託するにあたり、外部有識者で構成するスポーツ・青少年局スポーツ振興課委託事業選定委員会を設置し、調査審議することにより、最適な事業を選定する。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



※表示単位未満四捨五入の関係で積み上げとは一致しない。

A.秋田県教育委員会			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
借損料	会場・スクリーン・モニター等	2.2			
計		2.2	計		0
B.東京都			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	報告書作成	1.0			
計		1.0	計		0
C.都道府県教育委員会			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	※1件百万未満のため省略				
計		0	計		0
D.(株)天賞堂			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
消耗品費	生涯スポーツ功労者表彰の受賞者記念品作成	1.6			
計		1.6	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.生涯スポーツ・体力づくり全国会議の開催(支出委任)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	秋田県教育委員会	生涯スポーツ・体力づくり全国会議に係る会場借り上げ	2.2	—	—

B.スポーツ推進委員研究協議会の開催(支出委任)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	報告書の作成	1.0	—	—

C.体力・運動能力調査の実施(支出委任)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	神奈川県教育局	体力・運動能力調査の実施	0.6	—	—
2	沖縄県	体力・運動能力調査の実施	0.4	—	—
3	石川県教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.4	—	—
4	静岡県教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.3	—	—
5	福岡県教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.3	—	—
6	島根県教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.3	—	—
7	福井県教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.2	—	—
8	京都府教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.2	—	—
9	青森県教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.2	—	—
10	鹿児島県教育委員会	体力・運動能力調査の実施	0.2	—	—

D.生涯スポーツ功労者等の表彰

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)天賞堂	生涯スポーツ功労者表彰に係る記念品(銀杯)の作成	1.6	随意契約	—